

地域漁業学会第52回大会 (愛媛大会：愛媛大学)

◇場 所◇ 愛媛大学城北キャンパス (愛媛県松山市文京町3)

◇11月6日(土)

個別報告 9:30-12:00

2会場に分かれて行われます。1報告20分(15分報告、5分質疑応答)です。

会 場：第1会場・・・・・・21講義室

第2会場・・・・・・23講義室

午前中の休憩室(9:30-12:30)・・・・・・22講義室

昼 食

(大学生協食堂の利用可能)

総 会 13:00-14:00

会 場：グリーンホール

午後の休憩室(12:00-18:00)・・・・・・13講義室

地域交流ミニシンポ 14:20-17:30

会 場：グリーンホール

懇 親 会 18:00-

会 場：大学会館1号館2階(大学生協食堂・リーセス)

◇11月7日(日)

シンポジウム 9:30-16:30

会 場：グリーンホール

休憩室(9:30-17:30)・・・・・・13講義室

◇費 用◇

- ・大会参加費：2,000円(要旨集代込み)
- ・懇親会費：6,000円(一般), 4,000円(学生会員)
- ・要旨集代：2,000円

第1会場(21講義室) 個別報告 11月6日(土)

- 1-1 9:30～9:50 産地主導の水産物の流通・販売戦略：愛媛県三崎漁業協同組合を事例として
飯尾さゆり・竹ノ内徳人
- 1-2 9:50～10:10 大手流通業と漁協との直接取引による地域流通再編の評価
日高 健
- 1-3 10:10～10:30 漁村起業化組織の自発性とその支援について
村上幸二

<休憩>

- 1-4 10:40～11:00 若年漁業就業者の漁業就業に関する意識状況：アンケート調査に基づく考察
宮澤晴彦・佐々木稔基
- 1-5 11:00～11:20 主要輸入白身魚の需給分析：ギンダラとメロを事例として
松野功平・高原淳志・有路昌彦・多田 稔
- 1-6 11:20～11:40 養殖マグロの市場・価格分析
：築地市場データからみる各国養殖マグロの関係
松井隆宏・原田幸子・小野征一郎
- 1-7 11:40～12:00 わが国におけるハモの需給変化と今後の可能性
：主要ハモ産地及び大消費地中央卸売市場での調査事例から
津國 実

第2会場(23講義室) 個別報告 11月6日(土)

- 2-1 9:30～9:50 回游魚シイラをめぐる漁業、利用、文化―「魚の民俗史的履歴」―
橋村 修
- 2-2 9:50～10:10 里海の課題―里海とはどのようなものか? どうすれば里海をつくれるか?
―
鹿熊信一郎
- 2-3 10:10～10:30 カナダ北西岸における 20 世紀初頭の捕鯨業 ―日本人移民との関わりから
―
河原典史

<休憩>

- 2-4 10:40～11:00 近代朝鮮の漁業制度展開と日本人の韓海出漁
小岩信竹
- 2-5 11:00～11:20 オセアニア島嶼地域における漁業開発と「個別性」
: マーシャル諸島ジャルート環礁漁村開発計画の現在
吉村健司
- 2-6 11:20～11:40 An Assessment of Farm-to-Market Link toward
Sustainable Seaweed Farming in Laikang Bay, South Sulawesi,
Indonesia
Achmad Zamroni and Masahiro Yamao